

# 現職者選択研修・発達領域



とちぎリハビリテーションセンター

2009.1.18

## 研修会報告

去る1月18日に現職者選択研修（発達障害分野）がとちぎ健康の森内で行なわれました。講師に岸本光夫先生、黒淵永寿先生を迎え、参加者は栃木県に留まらず、北は宮城、南は神奈川県より28名と運営スタッフの予想を遥かに超える数でした。

昨年度までの現職者研修から現職者選択研修と名前を変え最初の研修会。協会の規定により、今年度より1分野1日間の研修会となり、講師の先生方には濃縮した講義をお願いし、講義内容を悩ませてしまった点は否めませんが、映像等を交え参加された方々にとっては興味深い研修会になりました。

## テーマ1・2



講師：岸本 光夫氏

- |       |   |
|-------|---|
| テーマ1： | 発達障害の基礎知識 理論とモデル<br>（全体像とこどもとその家族に継続的に作業療法を提供するために） |
| テーマ2： | 作業療法の実際（脳性麻痺、重症心身障害児・者）                             |



これまで20年以上の発達障害領域での経験をもとに、現在は各地を飛び回っている岸本先生の講義は、経験年数の少ないOTに限らず、参加した全てのOTが興味深く先生の話に関心入り、うなずいたり、メモを取ったりと今後の臨床に役立つ情報がたくさん散りばめられていた講義でした。

## テーマ3・4



講師：黒淵 永寿氏  
自治医科大学附属病院

- |       |                      |
|-------|----------------------|
| テーマ3： | 作業療法の実際（軽度発達障害児・者）   |
| テーマ4： | 発達障害領域の作業療法の今後の課題と展望 |



軽度発達障害の支援を行っている黒淵先生の講義は、豊富な経験を元に臨床場面でのお話を交えお話いただきました。

今後の発達障害領域の展望にも触れ、OT協会で打ち出している「医療から地域生活移行に向う全てのステージで途切れることなく支援する作業療法」の実践において、多くの示唆を与えられた講義となりました。

平成21年度 栃木県作業療法士会では“現職者選択研修・精神領域”を開催予定です。  
詳細はホームページ等に掲載致しますのでご確認下さい。